

平成29年度シラバス

学番40 新潟県立栃尾高等学校

教科名	産業社会と人間	科目名	産業社会と人間	単位数	2
科目の性質	原則履修		学年(学級)	1 学年	
使用教科書	「産業社会と人間」より よき高校生活のために (学事出版)		副教材等		

1 学習目標

生徒に目標を定めさせ、生徒自身に「自分史」を通して、自己分析をさせる。高校卒業後の進路を生徒自身で考え、そのために何を学ぶべきか、生徒自身にとって何が必要かをも考えさせる。また、誰もが職業人となることを前提とし、世の中のために働き、社会の中で集団生活を営むことのできる人間に成長するように指導する。職業理解を深める。

2 指導の重点

毎時間、授業活動を振りかえらせ、生徒自身に自己評価させ、次の授業に反省点をいかす。「感じる心」・「考える」等の場面では、文章表現させ、生徒一人ひとりがどのような考えを持っているかをできるだけ把握するよう努める。科目選択では、生徒の進路実現に活かせる情報を伝え、生徒一人ひとりが目標に近づける科目選択ができるよう配慮する。「産業社会と人間」の中で心を育てることを内容に含め、多方面からも指導する。

3 学習計画

月	学習活動（指導内容）	学習のねらい	時間	評価方法
	オリエンテーション	総合学科で学ぶ意義を考え「産業社会と人間」の学習について理解する。	4	ワークシート
	進路適性検査・分析	進路適性検査の実施、その分析を通して、自らの進路適正を考える。	3	ワークシート
	科目選択ガイダンス	望ましい進路選択のためのガイダンスを行う。	2	ワークシート
	履修計画作成	次年度以降の科目選択を行う。	2	ワークシート
	上級学校見学	大学・専門学校を見学し、上級学校についての理解を深める。	4	レポート
	企業見学	企業を見学し、働くことへの理解を深める。	4	レポート
	職業講話	職業について考え、働くことへの意識を高める。	2	レポート
	自分史の作成	自己を見つめ自己理解を深める。	10	自分史

進路・職業理解	進路や働くことの意義について考える。	9	ワークシート
前期自己評価	前期を振り返る。	2	ワークシート
ふるさと理解	地元の歴史・産業などについて理解する。	2	ワークシート
情報化社会	社会環境の変化や租税などについて	2	ワークシート
租税教室	考えることで、社会に対する認識を	2	レポート
男女共同参画社会とは	深める。	2	ワークシート
労働環境の変化		2	ワークシート
ライフプラン作成	「私のライフプラン」をまとめ、自己の今後のあり方・生き方について考える。	1 4	ワークシート 作文
年間のまとめと自己評価	1年間を振り返り、次年度の計画をたてる。	4	まとめ

4 課題・提出物等

毎時間、まとめのワークシートを提出させる。
その他、作文・感想文・レポートを随時提出させる。

5 評価規準と評価方法

(観点別に記載)

「関心・意欲・態度」：主体的に学習に取り組む態度

- ・授業態度 <授業への参加状況>
- ・出席点 <出席状況>
- ・提出物 <提出状況等>

「思考・判断・表現」：課題の解決に必要な思考力・判断力・表現力

- ・ワークシート <毎時間提出、内容は、まとめ・感想・反省等>
- ・科目選択 <進路を踏まえた選択>

「技能」「知識・理解」：基礎的・基本的な知識・技能

- ・ワークシート <毎時間提出、内容は、まとめ・感想・反省等>
- ・校外活動 <企業見学・学校見学等の態度、レポート>

6 担当者からの一言

いずれは全員が社会人になることを前提とし、いろいろな場面で「モノの見方」・「考え方」を学んで欲しいと思います。人は生きるためにやらなければならないことがあります。「働く」こともその一つ。「働く」ことは生きるための根幹に値します。そろそろ真剣に自分の将来を考えてみましょう。